

令和8年度 稲陵中学校区 小中一貫した教育グランドデザイン

稲陵中学校 手稲山口小学校

札幌市の「小中一貫した教育」の目的

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る

9年間を通した
子どもの学びのつながり

子ども理解・生徒
指導の連続性

推進の
視点

教職員の
連携・協働

家庭や地域との
関わり

地域の実態・願い

古くからの曙地区と、新しく造成された明日風地区から成り立っている。

学力の向上、さらに人間的な成長を促す働きかけを望む保護者が多い。

稲陵中学校区・目指す子ども像

自他のよさを認め
自ら課題をもって
主体的に行動する
たくましい子

子どもの実態

素直で明るく、目標に対して前向きかつ一生懸命に取り組もうとする児童生徒が多い。

相手を思いやり、気持ちの優しい児童生徒が多い。

学校教育目標

稲陵中学校

みずから真実を求め、新しい道をさぐり、
正しく自己を実現できる生徒の育成

- ・素直で 心優しい生徒
- ・よく考え よく学ぶ生徒
- ・ねばり強く やり抜く生徒

手稲山口小学校

たくましい人間の育成

みんなが幸せ あったかい楽しい学校

- ・健康で明朗な子ども
- ・学習の仕方を身に付け意欲的に取り組む子ども
- ・自主的で創造性豊かな子ども

具体的な取組 4つの領域におけるAARサイクルの実施

【学ぶ力の育成】

- ・学校公開日や授業参観日等を利用した、相互の授業参観

【豊かな心の育成】

- ・児童会活動と生徒会活動の連携による「あいさつ運動」の推進
- ・命を大切にする指導の充実

【健やかな体の育成】

- ・中学校保健体育科教師と小学校教諭の実践交流（2学期：保健体育科のダンス指導）
- ・養護教諭間の健康教育に関する実践交流

【特別な支援を要する児童・生徒のサポート】

- ・相互の担当者間で、通常の学級における特別な支援が必要な児童・生徒についての情報共有と適切な指導の検討
- ・中学校進学に関わる丁寧な引継ぎ
- ・特別支援学級間の交流と教育課程の検討

スケジュール

- | | |
|------------------|---------------------|
| 4月 管理職会議 | 2月 中学校見学（6年生） |
| 5月 実務担当者会議1 | 中学校体験入学
（ひだまり学級） |
| 6月 札幌研春の研究集会 | 3月 管理職会議 |
| 11月 実務担当者会議2 | |
| 1月 小中ワーキンググループ会議 | |

※授業参観日や学校公開日の参観の実施（随時）

評価

授業見学や研修会を通して教員の連携を図り、9年間を見通した教育活動に取り組むことができたか。